

世界遺産登録 再チャレンジ

平泉の文化遺産は、平成23年の世界遺産登録を目指して、再チャレンジがスタートしました。このコーナーでは、登録に向けた取り組み状況についてお知らせしていきます。

第9回 再推薦の主題は「平泉の浄土世界」

6月16日、東京霞が関の金融庁を会場に、第6回推薦書作成委員会が開催されました。会議冒頭に文化庁から、4月に開催された前回の委員会以降の経緯について報告があり、その後推薦書における顕著な普遍的価値の言明にかかわる「平泉の主題」評価基準の適用、構成資産の3項目について意見が交換されました。

「平泉」の主題設定について、文化庁から「平泉の浄土世界」(複合的性質を持つ日本の仏教思想に基づき、現世に完成した「浄土世界」)とする案が示され、委員の了承が得られました。

価値基準の適用については「人間の価値観の重要な



6月16日に金融庁で開かれた第6回推薦書作成委員会。再推薦の主題設定を「平泉の浄土世界」とすることで合意が得られた

交流」「人類の歴史の重要な段階を示す傑出した類型」「顕著で普遍的な価値を持つ生きた伝統・思想・信仰等との関連性」という3つの観点から説明する案が示され、その適用に伴う課題が話し合われました。

また構成資産については中尊寺、毛越寺(観自在王院跡)無量光院跡、金鶏山、柳之御所跡の合わせて5資産とすることで話し合われましたが、委員の中からは「主題の変更に伴い、再推薦に当たっては個々の資産が吟味される」柳之御所は現状では整備が不十分なので、今回は見送って追加登録時の核にしてはどうか」といった発言もあり、資産の最終確認は次回の会議に持ち越しとなりました。

構成資産の範囲についても議論され、観自在王院跡を毛越寺から分離すること、主題の変更に伴って中尊寺、毛越寺それぞれの飛び地指定地のいくつかを除外することなどで合意が得られました。

そのほか比較研究の状況、緩衝地帯の見直し、保存管理計画の見直し、推薦書の構成など、推薦書再作成作業にかかわる具体的な課題について意見交換が行われました。次回(第7回)の委員会は、8月18日に平泉町で開催されます。

平泉を掘る

平成16年の発掘調査で、高館のふもとから江戸時代に造られた奥州道中の跡が18㍍ほど見つかりました。この奥州道中の跡は北西から南東方向に延びていて、路面には小さい石が固く敷き詰められていました。幅は6.5㍍ほどあり、道路わきには松並木の跡も見つかりました。

今年4月に行った71次調査区は、平成16年に見つかった奥州道中の隣接地に位置しています。2.5×10㍍程度の狭い範囲でしたが、同じように石を敷き詰めた道路跡が見つかりました。道路の傍らには大きい根株も残っていて、根の下には側溝が通っていました。側溝は路面の反対側でも見つかりました。砂が多く埋まっていたことが窺えます。なお、路面の中央はやや盛り上がった形をしていますが、雨水などがたまるようにした配慮がみられません。



小さい石が敷き詰められた道路跡

発掘最前線⑦

—柳之御所跡第71次発掘調査—

また、この路面より上の部分に土を重ねて、下よりは粗くですが石を敷いた跡がありました。道路の造り替えがされた跡と考えられます。

路面の下からは、道路よりも古い時代の土坑や柱穴が見つかり、以前から何らかの土地利用をしていたこともわかりました。平泉文化遺産センター 鈴木江利子



神輿宵宮・ひらいずみ夜祭り

【会場/旧観自在王院庭園内】

□7月18日(土)

- ・16:00 幼児みこし
- ・16:30 よさこいソーラン
- ・17:00 神事
- ・17:45 よさこいソーラン
- ・18:15 玄米ニギニギ体操
- ・18:45 ふるさと踊り
- ・19:45 宵宮・山王太鼓
- ・20:30 閉会

地域宵宮(坂下地区)18:00~19:00

平泉商工会夜市

【会場/旧観自在王院庭園内】

□7月18日(土) 16:00~20:30

神輿渡御タイムスケジュール

【旧観自在王院庭園-毛越寺-平泉駅-中尊寺-旧観自在王院庭園】

□7月19日(日)

- ・8:00 神輿渡御安全祈願
※今年の渡御は出発が1時間早まります。
- ・9:00 神輿渡御(小学生神輿・中学生神輿・親神輿)
毛越寺境内
- ・9:10 国道4号交差点
- ・9:45 小休止(平泉駅前)
- ・10:10~10:20 中尊寺踏切
- ・11:00 小休止(西行苑前)
- ・11:15~11:25 金色堂前到着・参拝
- ・12:00 大休止(中尊寺第一駐車場)
- ・12:30~13:15 旧観自在王院庭園到着・宮入

◎問い合わせ先…平泉神輿会
(建設水道課内 荻山) ☎46-5569

神輿担ぎを練習します

日時…7月8日(水)、10日(金) 18:00~
場所…町営毛越寺駐車場(雨天時は平泉小体育館)

関東地方在住の平泉町出身者で組織する「ふるさと平泉会」(西村専次会長、会員175人)の第17回通常総会・懇親会が6月7日、東京都の浅草ビューホテルで開催されました。高橋平泉町長は所用のため欠席しましたが、平泉町から出席した青木平泉町議会議長ら10人をはじめ、総勢90人が参加しました。



総会で祝辞を述べる齋藤町教委教育次長

13時定刻に至り、西村会長のあいさつの後、高橋町長に代わって齋藤平泉町教委教育次長が来賓祝辞で「世界遺産登録については9つの構成資産を5つに絞って今年9月末までに書類を完成し、再来年7月の登録実現を目指す。昨年からはふるさと納税で皆さまから大変ご協力いただき感謝しています」と述べました。続いて青木町議会議長が「昨年度のふるさと納税額は、岩手県では遠野市、奥州市に次いで平泉町が3番目にランクインした。平泉町では昨年9月、ふるさと応援寄附条例を制定した。今後とも何とぞよろしくお願ひしたい」と述べました。総会では、定例の報告と議案はすべて異議なく承認され、役員改選では16人下表)が再任されました。14時に懇親会に移り、冒頭で佐々木仁秀中尊寺執事長が乾杯の音頭を取りました。千田孝信中尊寺前貫首が去る4月11日に逝去された。83歳だった」と千田中尊寺前貫首の生前における平泉の世界遺産登録に向けた取り組みやエピソードを交え、こめい福を折って話されたのが印象的でした。懇親会ではそれぞれ丸テ

寄稿 ふるさと平泉会から 東京でふるさと平泉会総会・懇親会

「ブルを囲み、飲んで、食べて、笑って、語ってふるさと」の思い出話に花を咲かせました。特に今回はカラオケタイムを長く取り、例年より多勢の歌手(?)がステージに立ちました。ふるさと平泉会会員と来賓の皆さまとの交流を深め、そして恒例のビンゴゲームでは会場が大いに盛り上がりました。今年も出入口に設けられた平泉物産の即売コーナーはすべて完売。来場者全員に「アグリ平泉」の小麦粉「平泉自然薯の会」の自然薯うどん・そばがプレゼントされ一同感謝しつつ、最後は千葉庄悦平泉商工会長の威勢のいい「中締め」で16時30分、別れを惜しみながら再会を約束して会場を後にしました。(文)ふるさと平泉会副会長 鈴木喜佐人)

ふるさと平泉会役員名簿 (任期・平成21~22年)

会長	西村 専次	幹事	菅原 六郎
副会長	鈴木喜佐人		千葉 正孝
	高橋 智		吉家 三男
幹事長	伊藤 政人		千葉壮二郎
幹事	千葉 正夫	会計	浅利 日和
	鈴木 郁男		農林商工観光課長
	岩淵 夏雄	会計監事	浅利 馨
	千葉 欽治		笹原 和織